

市政記者各位

令和6年6月24日
福岡市科学館

福岡市科学館ドームシアター

プラネタリウムでスペースアドベンチャー!!!! Produced by COSMIC DANCE

福岡を拠点に活躍するアーティスト・クリエイターが手掛けるドームシアタープログラム「プラネタリウムでスペースアドベンチャー!!!! Produced by COSMIC DANCE」を8月3日(土)に開催します。今回は広大な銀河を旅する“宇宙冒険”をコンセプトとした、マルチメディアアート体験プログラムを制作。イベント当日は会場で光るブレスレットを渡し、参加者が合図を送ることで宇宙探査に参加します。全国でもここ、福岡市科学館でしか見ることのできない新感覚の宇宙体験です！ぜひご取材ください。



宇宙を冒険しよう！

これは宇宙の遥か彼方、とある未踏の銀河の物語…。

“音楽”を動力とするスペースシップ、“リズムオデッセイ号”が完成した。

SDJs(スペースディスクジョッキーズ)の奏でる音とリズムにより、自由自在に航路を操ることができるのだ。

この夏、2人のDJの操縦により、未知の惑星探査に出発する。

目的地は、赤い惑星「メロディア」と青い惑星「ハーモニア」。

全く環境の異なる2つの惑星を探索し、無事に帰還することが我々のミッションだ。

さあ、きみも探検隊の仲間だ。たどり着けるかはきみたち次第。

一緒に宇宙の大冒険に出かけよう！

※架空の宇宙を舞台にした特別プログラムです。実在する星座や宇宙の解説は予定していません。

光るブレスレットをプレゼント

スペースシップに乗船する探検隊員には、会場で光るブレスレットをプレゼント。

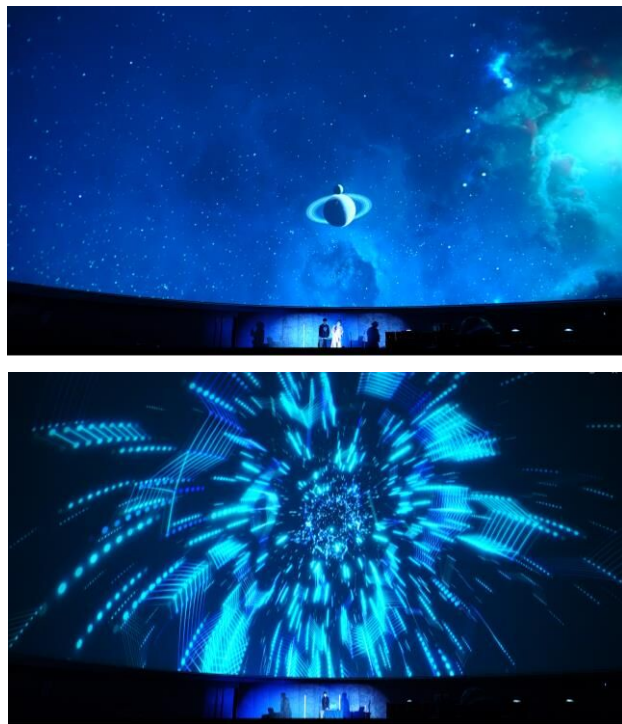
合図を送って、宇宙探査に参加しよう！

COSMIC DANCEとは

COSMIC DANCEは地元・福岡を拠点に活躍するアーティストと創り出す、宇宙×音楽をコンセプトとしたドームシアタープログラムです。今回は広大な銀河を旅する宇宙冒険をコンセプトとした、マルチメディアアート体験プログラムを制作。

DJのAKI YAMAMOTOとKPによる胸を高鳴らせる選曲と、映像クリエイターのNoguchi KazunobuとCHIKAHIRO YAMAMOTOが手がける独創的かつ幻想的な映像によって、参加者を未知なる宇宙の世界へと誘います。

全天周スクリーンと音響設備を備えるドームシアターだからこそ実現できる、音楽と宇宙への大冒険。アーティストが創り出す、音と映像が融合した宇宙空間をぜひご体感ください。



撮影：2023年 10月28日(土)開催COSMIC DANCE

DJ：AKI YAMAMOTO, KP

**映像：Noguchi Kazunobu(01iIMAGE), CHIKAHIRO YAMAMOTO,
Ryosuke Murai(TECH.C.FUKUOKA), Iyona Hamada(TECH.C.FUKUOKA)**

グラフィックデザイン：amadaman graphica

音響：TANGA

アーティスティックディレクター：中尾モンチ

開催概要

STARRY NIGHT JAM vol.122

プラネタリウムでスペースアドベンチャー!!!! Produced by COSMIC DANCE

日 時 2024年8月3日(土) ①14時30分－15時30分 ②16時15分－17時15分

対 象 どなたでも

観 覧 料 【先行販売】自由席 高校生以上：1,200円（税込）、小・中学生：510円（税込）

観 覧 券 【先行販売】2024年7月6日(土)10時～8月2日(金)16時までWEB限定販売

【当日販売】2024年8月3日(土)9時30分～

福岡市科学館3階総合案内/チケットカウンターにて販売

※WEB販売分が完売の場合も、1回につき20席分のチケットを当日販売します。

詳 細 https://www.fukuokacity-kagakukan.jp/dome_theater/2024/06/COSMICDANCE.html

参考

AKI YAMAMOTO

福岡を拠点に活動するDJ。9歳から始めた津軽三味線をきっかけに、民謡・昭和歌謡・ファンク・ディスコ・テクノ・ドラムンベースなど幅広いジャンルに触れていくことで身につけた、多彩かつ明解で誰もが心地よく感じるDJスタイルが特徴。自身の世界観を多くの人に伝えるべく、コミュニティカンファレンス「TEDxHAKATA」にてパフォーマンスを披露するなど、精力的に活動中。



KP

福岡のクラブシーンで話題のユニークで多彩なDJ。J-POPやK-POP、インディーミュージックなどを独自のセンスで紡ぎ、ユーモア溢れるMCで観客を魅了する唯一無二のエンターテイナー。アートやファッションへの造詣も深く、その感性豊かなパフォーマンスは独創性とエネルギーに満ち溢れており、Katoo Monorailとのユニット活動でさらなる活躍が期待されている。



Noguchi Kazunobu(01iMAGE)

2004年に福岡でキャリアをスタート。グラフィックデザインを軸にVFXやモーショングラフィックス、VJ、インタラクティブコンテンツの制作を手掛けており、アートとテクノロジーが融合したクリエイティブで独創的な作品を生み出し続けている。特にプロジェクションマッピングやドームシアターなどの特殊映像の分野で確固たる技術を持ち、アーティストやVtuberのライブ映像演出を多数手掛けるほか、短期大学と専門学校で非常勤講師として若手クリエイターの育成にも注力。アジア最大級のプロジェクションマッピングコンペティション「1minute Projection Mapping Competition in Tokyo 2021」ではTokyo Tokyo賞を獲得し、その技術力と創造性が国際的に認められている。VJ座談会コミュニティ『glitch cafe』コミュニティ主宰。



CHIKAHIRO YAMAMOTO

春夏秋冬、四季折々の美しい風景をドーム映像として再現する手法を得意とし、福岡市科学館のプラネタリウム番組や音楽ライブイベントの制作・演出などを手掛けた。2023年7月、自身が企画・撮影・制作を行ったプラネタリウム特別上映会『360° -VR PLANETARIUM TOUR- #誰かに見せたい風景』を発表。

お問い合わせ先



〒810-0044 福岡市中央区六本松4-2-1 福岡市科学館

担当：穴澤・崎山・衛藤

メール：pr.fcsm@fukuokacity-kagakukan.jp

電話：(092) 731-2525（代表） FAX：(092) 731-2530

H P： <https://www.fukuokacity-kagakukan.jp>

